

平成 30 年度 福島市社会福祉審議会 議事録

開催日時	平成 30 年 5 月 15 日 (火) 13:30 開会 14:00 閉会
開催場所	福島市市民会館 第 2 ホール
委嘱される委員	赤間啓太委員・阿曾俊樹委員・荒木健夫委員・安齋精児委員・安齋総一郎委員・石川房子委員・氏家京子委員・牛渡悦子委員・江口隆広委員・遠藤寿海委員・大槻美智子委員・小熊弘人委員・菅野廣男委員・菊地真弓委員・栗花澄子委員・河野由美子委員・神戸信行委員・古関久美子委員・後藤あや委員・後藤洋孝委員・紺野淳委員・佐川祐也委員・佐藤邦昭委員・佐藤秀雄委員・佐藤礼子委員・柴田秀典委員・関根恵美子委員・関根未希委員・武田美恵子委員・立花由里子委員・田辺稔委員・田原充委員・丹治洋子委員・長尾和榮委員・新村繁文委員・西内みなみ委員・野地妙子委員・羽田トモ子委員・細谷實委員・三浦辰夫委員・山崎麻弥子委員・山田和江委員・山田妙子委員・横田崇委員・渡辺誠一委員・渡邊正雄委員
事務局	市長 <健康福祉部> 健康福祉部長、健康福祉部次長、地域福祉課長、障がい福祉課長、長寿福祉課長、担当職員 <こども未来部> こども未来部長、こども未来部次長、こども政策課長、こども育成課長、担当職員
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	2 名
会議次第	1 委嘱状交付式 2 福島市社会福祉審議会 (1)開会 (2)市長あいさつ (3)福島市社会福祉審議会の概要について (4)委員長・副委員長の選任 (5)議事 ①議案第 1 号 福島市社会福祉審議会運営要領 (案) について ②議案第 2 号 専門分科会委員及び部会委員の指名について (6)閉会

議事の内容

<p>1 委嘱状交付式</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年4月1日付けで委嘱された委員46名のうち、今回出席した39名の委員に市長より委嘱状が交付された。
<p>2 福島市社会福祉審議会</p> <p>(1)開会</p> <p>(2)市長あいさつ</p> <p>(3)福島市社会福祉審議会の概要について</p> <p>(4)委員長・副委員長の選任</p> <p>(5)議事</p> <p>①議案第1号 福島市社会福祉審議会 運営要領(案)について</p> <p>②議案第2号 専門分科会委員及び 部会委員の指名について</p> <p>(6)閉会</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本市の福祉行政への協力及び福島市社会福祉審議会委員に就任いただき感謝申し上げます。 今まで色々な協議会などをそれぞれ行っていたが、それでは福祉の一体性が図れないため審議会の下に設置する分科会で審議できるようにしたのが目的の1つである。 委員の方の専門性を十分に発揮してもらうとともに、福島市の地域性も加味していただきご審議いただくようお願いを申し上げます。 趣旨としては、本市の中核市移行に伴い社会福祉法の規定により福島市社会福祉審議会を設置したところである。 審議会の構成としては、社会福祉事業に従事する者や学識経験者の中から市長より任命された委員や臨時委員により構成される。市長からの諮問に答え意見を具申する機関となる。 本市では審議会の中に本市独自を含む5つの専門分科会を設置した。各委員の方にはそれぞれの専門分科会に所属してもらい、ご審議いただくようになる。 社会福祉法第10条に基づき、委員の互選により新村繁文委員を委員長とすることが承認された。 福島市社会福祉審議会条例第4条第2項に基づき、委員の互選により遠藤寿海委員を副委員長とすることが承認された。 事務局より(案)について説明を行い、承認された。 委員46名、臨時委員11名について、遠藤寿海副委員長より各専門分科会及び部会への指名が行われた。